

食道拡張用 バルーンカテーテル

食道入口部の拡張(バルーン法)専用



食道入口部

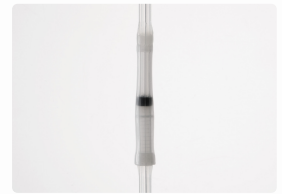


食道入口部の拡張(バルーン法)専用として、 開発されたダブルバルーンカテーテル

ダブルバルーン構造



狭窄部を拡張させる
拡張バルーン

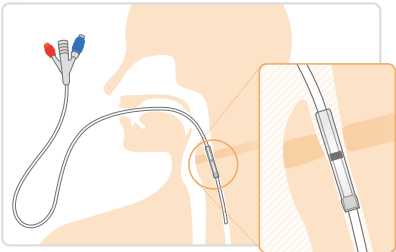


バルーンの位置が透視下
で確認できる**造影リング**

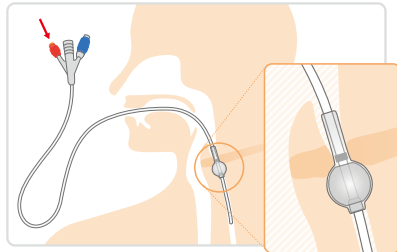


狭窄部でカテーテルを
固定させる**固定バルーン**

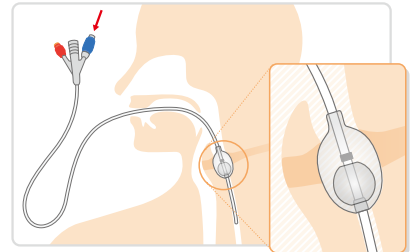
食道拡張用バルーンカテーテル手技手順解説



透視下で造影リングが食道入口部(狭窄部)を越えるまでカテーテルを挿入する。



赤色のバルブから最大5mLのエアを注入して固定バルーンを拡張させ、狭窄部にアンカーさせる。



青色のバルブから最大20mLのエアを注入して拡張バルーンを拡張させ、狭窄部を広げる。

医療機器届出番号: 14B1X00007000023

品目コード	サイズ呼称	固定バルーン最大容量	拡張バルーン最大容量	仕様	JANコード
800 001 5366	14Fr	5mL	20mL	■有効長:600mm ■先端開孔 ■造影リング付 ■造影リングから5~35cmまで1cm間隔のデブスマーク付	4542187210224
800 001 4701	16Fr				4542187203721

□弊社は常に研究開発を行っておりますので、予告なしに製品仕様の一部を変更する場合があります。予めご了承ください。
□ご使用にあたっては、必ず電子添文をご一読ください。

2本/箱・EOG滅菌済

食道拡張用バルーンカテーテルの開発にあたりましては、藤田医科大学医学部リハビリテーション医学I講座の御指導をいただきました。

 **フリエートメディック株式会社**

ホームページ <https://www.createmedic.co.jp>